

総務分科会 会議記録

- 1 期 日 令和2年11月12日（木）
午前9時54分 開会
午前10時10分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 伊藤 仁
副委員長 奥村 忠俊
委員 足田 仁司、石津 一美、
岡本 昭治、木谷 敏勝、
嶋崎 宏之
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼議事係長 佐伯勝巳
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

総務分科会長 伊藤 仁

総務分科会次第

2020年11月12日（木）：～
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 報告第24号 専決処分したものの承認を求めることについて
専決第14号 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第15号）

イ 第137号議案 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第16号）

(2) 意見・要望のまとめについて

4 その他

5 閉会

2020年度 豊岡市議会総務委員会名簿

2020年11月12日(木)

【総務委員】

委員長	伊藤 仁
副委員長	奥村 忠俊
委員	足田 仁司 石津 一美 岡本 昭治 木谷 敏勝 嶋崎 宏之

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	宮本 ゆかり
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 —(行財政改革担当)—	正木 一郎
政策調整部次長兼公共施設マネジメント推進室長	土生田 哉
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	和田 征之
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 —(行財政改革担当)—	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
防災監	宮田 一 索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長(会計管理者)	成田 寿道
総務部次長兼ワークインノベーション推進室長	土田 一 篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事(文書法制担当)	宮代 将樹
ワークインノベーション推進室参事	岸本 京子
人事課長	山本 尚敏
人事課参事	小川 琢郎
情報推進課長	中奥 一 実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	土生田 祐子
市民生活部	
税務課長	宮崎 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一 哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
地域振興課長	夫石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	榊田 貴行
消防本部次長兼総務課長	吉谷 洋司
豊岡消防署長兼警防課長	中古谷 康彦
予防課長	土田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

2名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長	佐伯 勝巳
--------------	-------

計 10名

午前9時54分開会

○分科会長（伊藤 仁） ただいまから総務分科会を開会いたします。

前回の委員会や分科会で最後のものとなるでしょうと、ご挨拶をしたんですけど、また急遽こうということになり、開催されることになりまして、ありがとうございます。

それでは、早速でございますけれども、本日は、当分科会に分担されました議案の審査として、説明、質疑、討論、表決を行い、その後、意見・要望のまとめを行いたいと思います。

委員の皆さん並びに当局の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては、要点を押さえて簡潔明瞭に行っていたいただき、スムーズな議事進行にご協力をお願いいたします。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して、課名と名字を名のってから行っていただきますようお願いをいたします。

それでは、これより3、協議事項、（1）分担案件の審査についてに入ります。

まず、報告第24号、専決処分したものの承認を求めることについて、専決第14号、令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第15号）を議題といたします。

報告第24号、専決第14号中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入予算補正についてであります。

それでは、財政課から概要を含めて説明を願います。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中 聖史） それでは、議案書の9ページをお願いいたします。専決第14号、令和2年度一般会計補正予算（第15号）でございます。

本案につきましては、地方自治法の規定によりまして、議会を招集する時間的余裕がないということで、10月20日付で専決処分したものでございます。

この15号補正につきましては、先ほど議場でも説明がありました、コロナウイルス感染症対策で感

染症予防向上のため、パーティションや自動手指消毒器の導入を行う店舗等への補助金ということでございます。12号補正で一旦事業費を減額したのですが、申請件数が増加いたしまして、再度増額ということでございます。歳入歳出それぞれ1,200万円を追加いたしまして、総額585億721万6,000円とするものでございます。当委員会が所管の歳出はございません。

財源といたしましては、18ページ、19ページをご覧くださいと思います。1,200万円全額、繰越金を計上いたしております。

説明は以上でございます。

○分科会長（伊藤 仁） 説明は終わりました。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 質疑を打ち切ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 討論を打ち切ります。

お諮りいたします。本案は、承認すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと認めます。

よって、報告第24号、専決第14号は、承認すべきものと決定しました。

次に、第137号議案、令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第16号）を議題といたします。

第137号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入予算補正についてであります。

それでは、財政課から概要を含めて説明を願います。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中 聖史） それでは、議案書の27ページをご覧ください。第137号議案、令和2年度一般会計補正予算（第16号）でございます。

本案は、コロナウイルス感染拡大により影響を受けている市内事業者のうち、国の持続化給付金の対象とならない、いわゆるみなし法人、収益事業を営

む人格のない社団等という定義をされておりますが、そこに給付金を交付し、事業の継続を支援するというものでございます。歳入歳出それぞれ630万円を追加いたしまして、総額585億1,351万6,000円とするものでございます。当委員会が所管します歳出はございません。

財源といたしましては、36ページ、37ページをご覧ください。630万円全額、繰越金を計上いたしております。これによりまして、繰越金の留保額でございますが、この16号補正後といたしまして約1億8,700万円残っているというような状況でございます。

説明は以上でございます。

○分科会長（伊藤 仁） 説明は終わりました。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 質疑を打ち切ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 討論を打ち切ります。お諮りします。本件は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと認めます。よって、第137号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分科会に分担されました議案に対する審査は終了しました。

ここで委員の皆さん、当局の皆さんから何かございましたらご発言願います。ございませんか。

○委員（奥村 忠俊） ちょっといい、委員長。

○分科会長（伊藤 仁） 副委員長。

○委員（奥村 忠俊） よろしいか。

○分科会長（伊藤 仁） どうぞ。

○委員（奥村 忠俊） 担当が違うことで申し訳ないですけどね、ポプラの木が倒れたというときがあったでしょう。あれ教育委員会なんだけども、あれはもうずっと以前にもそういうことがありましてね、出石のときでしたけども、それで結局、全部点検して、

あるいは切ったというのが大昔ですけどもあったんです。ポプラは割かし学校によくありましようが。今回の現場、全然見てないんで分かりませんけども、やっぱり点検する必要があるんじゃないかと思うんですね。大きな問題、金が要るわけですから、と思いますけども、関係なかったらそれでよろしいけど。

○分科会長（伊藤 仁） 答弁できますか。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中 聖史） 今回の議案の関係で補正予算が出る、あるいは予備費を一部使わせていただいておりますけども、それに当たりまして、学校の点検を全部するよということ、全部点検をいたしております。今ご指摘のあったように、ポプラの木って大変学校に多くありまして、それもかなり高く伸びているものがあるというようなことで、まだこれからですけども、計画を立てて伐採も進めていきたいと、教育委員会からありましたので、予算査定のほうでは数年かかるかもしれませんが、予算づけ等も検討してやっていきたいと考えております。以上でございます。

○分科会長（伊藤 仁） まだですか。副委員長。

○委員（奥村 忠俊） 答弁聞きましたんで、ありがたいですけども、ポプラだけじゃなしに、大きな木ありましてね、事故がちよいちょいありますわ。だから、この際ですんで、やっぱり子供に事故があったり、そういうことも考えられるんで、ひとつよろしくお願ひしたいと思います。意見です。

○分科会長（伊藤 仁） ほかがございませんか。

○委員（足田 仁司） ちょっと関連して、1点だけ。

○分科会長（伊藤 仁） 足田委員。

○委員（足田 仁司） 今のことでですけども、被害に遭った方の車は指定された駐車区域……、勝手に止めて……。

○政策調整部長（塚本 繁樹） それはないです。

○財政課長（畑中 聖史） というふう聞いてます。

○委員（足田 仁司） ありがとうございます。分かりました。

○分科会長（伊藤 仁） ほかがございませんか。

○委員（岡本 昭治） いいですか。

○分科会長（伊藤 仁） 岡本委員。

○委員（岡本 昭治） 4台が被害に遭われています。

2台を今、処分、あと2台はできてないというのはですね、9月7日なので、そこそこ時間がたってます。その中で確定してないっていうのは、何かあるんでしょうか。

○政策調整部長（塚本 繁樹） 詳細は聞いてないですけども、こちらでは。保険で下りるみたいなんです、損害で。だから、財政も一切通らないもので、詳しいことは分かりません。

○分科会長（伊藤 仁） ポプラにつきましては、委員会終了後、申し出いただきますようお願いいたします。

ポプラ以外でご質問ございませんでしょうか。

（「ポプラ以外……」と呼ぶ者あり）

ないようですので、それでは、ここで当局の皆さんは退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

これより3、協議事項、（2）意見・要望のまとめについてに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。

ここで分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容について協議願いたいと思います。

暫時休憩いたします。

午前10時04分休憩

午前10時08分再開

○分科会長（伊藤 仁） 委員会を再開いたします。

意見・要望のまとめについてご協議をいただきましたと思います。

木谷委員。

○委員（木谷 敏勝） 審査でありました、初めは減額しながら、また多くなったりとかで、また予算を上げるというようなこともありますので、まずコロナ対策に向けて周知徹底して、皆さんで予算を消化してもらおうようにしていただきたいということと、

それから、みなし法人の方も今回は財政措置もしておりますが、まだまだコロナ禍で苦しんでいるうんかね、対応してない職種あるいは業種があるかもしれませんので、そういうことは大交流とか、ほかのあれと協力しながら、財政措置を速やかにしていただいて、なるべく対応を早くしてあげていただくよう要望するみたいな、それをまとめていただいたら。

○分科会長（伊藤 仁） ありがとうございます。

今、木谷委員のほうから発言がございました。

そのほか何か付け加えることがございましたら、よろしいですか。（「それでいい」と呼ぶ者あり）すみません、ありがとうございます。

今ご意見をいただきました予算委員会での分科会長報告についてですが、内容につきましては、正副分科会長にご一任願いたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

これより4、その他に入ります。

その他委員の皆さんから何かございましたらご発言願います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ないようですので、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。大変お疲れさまでした。

午前10時10分閉会
